

MAXZEN

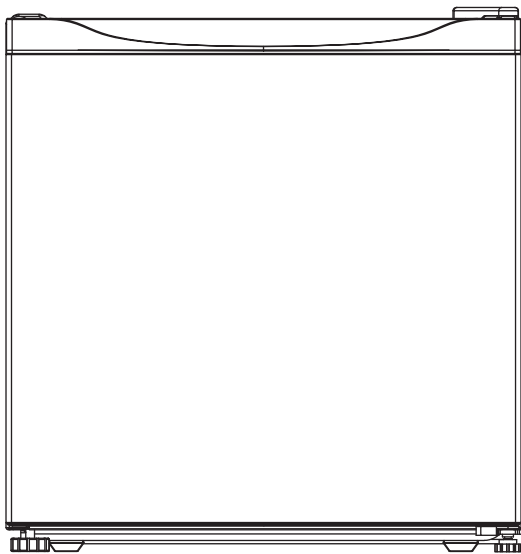
家庭用

冷凍庫 31L

(冷蔵モードへの切替設定可能)

JR031ML01WH/GM

取扱説明書(保証書付)



この度はMAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

もくじ

安全上のご注意	1	故障かなと思ったら	7
各部のなまえ・付属品	4	製品仕様	8
使いかた	5	アフターサービス	9
霜取りについて	6	保証書	10
お手入れのしかた	7		

安全上のご注意

必ずお読みください

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
製品を安全で正確にお使いいただき、お使いになる人や周りの人々への危害・損傷を未然に防止するために守っていただくことを「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に分けて説明しています。



記号は<禁止>(しないでください)を表示します



記号は<強制>(必ずしてください)を表示します



警告

人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容

改造、分解、修理をしない  改造、分解、修理は絶対にしないでください。 火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。 分解禁止	異常等がある時は使わない  異常(煙が出る・異音がする・異臭がする等)がある時、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。 禁止
電源プラグ・コードは正しく使う  次のように電源コードが破損するようなことはおやめください。 ・ねじる・引っ張る・無理に曲げる ・束ねる・加工する・重い物を載せる ・挟み込む・熱器具に近づける・傷つける 火災や感電の原因となります。 禁止  電源プラグや電源コードが傷んでいる時は使わないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。 禁止  電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると、感電・ショートによる発火の原因となります。 厳守	 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。 ぬれ手禁止  電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。 厳守  電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。 ※お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。 厳守  長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください。感電や漏電火災の原因となります。 電源プラグを抜く
 差し込みがゆるいコンセントは使わない コンセントの差し込みがゆるい時は使わないでください。感電や発火の原因となります。 禁止	表示された電源電圧以外で使わない  表示された電源電圧以外では使わないでください。又、コンセント・配線器具の定格を超える使い方、タコ足配線はしないでください。発熱による火災の原因となります。 ※船舶や自動車の直流電源では使用できません。 禁止
本体や庫内に水をかけたりしない  本機は防水ではありません。 機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。 水ぬれ禁止	 雷が鳴りだしたら電源プラグに触れない 雷が鳴り出したら、電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。 厳守
 包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管する 誤ってかぶると、窒息の原因となります。 厳守	 お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く けがや感電の原因となります。 厳守
 本体を布等で覆ったり、風通しの悪い場所で使わない 火災の原因となります。 禁止	 尖ったものや金属製のものでお手入れしない 樹脂部分が溶けて引火する原因となります。 禁止
 乳幼児の手の届くところで使わない 庫内に閉じ込められたり、感電の原因となります。 禁止	金属物等の異物を入れない  隙間等から金属物等の異物を入れないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。 禁止
 乳幼児に電源プラグをなめさせない 感電やけがの原因となります。 禁止	

本体の冷却回路を傷つけない 禁止 感電やけがの原因となります。	ガスが漏れたら窓を開ける 厳守 本体や電源プラグには触れずに窓を開けてよく換気をしてください。そのまま使用すると引火爆発や火災の原因となります。
本体に乗らない、本体に物を載せない 禁止 けがや故障の原因となります。	ガスレンジ等の炎の近くや、可燃性ガス・タバコ・線香の近くで使わない、引火物を入れない 禁止 炎の立ち消え、引火・爆発やショートによる火災・爆発の原因となります。
廃棄する時はドアパッキンを外す 厳守 乳幼児が閉じ込められる恐れがあります。	お手入れ時のご注意 禁止 先の尖ったものや金属製のものでお手入れをしないでください。庫内の破損や機器の故障の原因となります。 禁止 霜取り後、排水口の栓を開けたままにしないでください。霜がとけて水が漏れ続け、床を傷める原因となります。
必ずアースを取り付ける 厳守 感電の原因となります。	可動部に手を置かない 禁止 けがの原因となります。
次のようなものを入れない 厳守 ・ 学術試料、薬品、脱臭器等の電気製品のような温度管理の厳しいもの (腐敗や変色、変質の恐れがあります。) ・ ビン類 (内容物が凍り、膨張してガラスが割れる恐れがあります。) ・ 脱臭機等の電気製品 (感電・引火・爆発の原因となります。)	濡れた手で庫内の部品や食品に触れない 禁止 凍傷になる恐れがあります。
変色・異臭のある食品は食べない 禁止 腐敗により健康を害する恐れがあります。	

注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容	
移動時のご注意 厳守 電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。又、コードに足を引っ掛け、けがの原因となります。 禁止 扉を持って運ばないでください。破損や故障の原因となります。 禁止 必ず二人で移動をしてください。本体の落下やけがの原因となります。 禁止 本体を引きずらないでください。床や畳を傷つける原因となります。 ※傷つきやすい床の上は保護用の板等を置いてください。 ■移動中にドアが開かないようにテープ等でしっかりと固定してください。 ■庫内の中身は全て取り出してください。 ■車等で運搬する際は横積みしないでください。圧縮機の故障の原因となります。	本体を落下させたり、倒したりしない 禁止 本体に衝撃を与えないでください。故障や火災の原因となります。 吸気口や排気口をふさがない 禁止 故障や火災の原因となります。 ドアの開閉時に可動部に触れない 禁止 指を挟む等、けがの原因となります。 ドアの開閉を頻繁にしない 禁止 庫内の温度が変動する原因となります。 温度調節ダイヤルを「5」のままにしない 禁止 温度「5」の継続は長時間設定すると、コンプレッサー（圧縮機）に負荷がかかり、機器の寿命が縮まる原因となります。

安全上のご注意

必ずお読みください

設置時・設置場所のご注意

**注意**

- 移動の際は、ドアやドアヒンジを持って運ばないでください。
- 床が、フローリング、じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材のときは、熱などの変形防止のため、下に丈夫な板を敷いてください。

**禁止**

不安定な場所に置かないでください。
機器が落ちたり倒れたりしてけがをする恐れがあります。

**禁止**

高温になる場所に置いたり、そのような場所で使わないでください。変形・変色や火災の原因となります。

**禁止**

火気の近くに置かないでください。
樹脂部分が溶けて引火する原因となります。

**禁止**

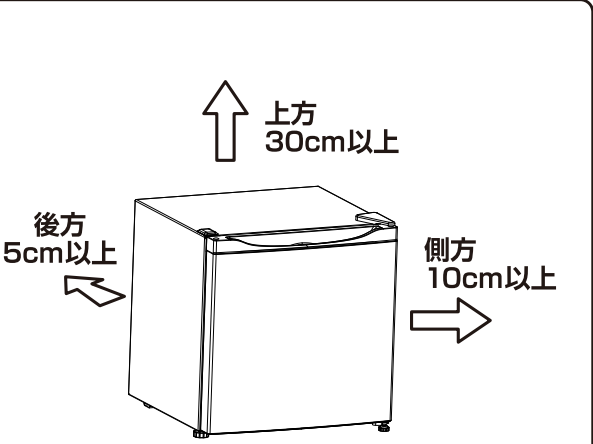
油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところには置かないでください。
油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因となります。

**禁止**

水がかかるような場所に置かないでください。
絶縁劣化による火災・感電の恐れがあります。

**禁止**

屋外で使用しないでください。
屋内での使用を前提に製造されておりますので屋外では使用しないでください。

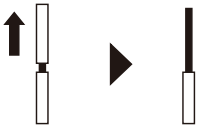


■設置時は、図の距離を離してお使いください。
■空気の流れが悪いと放熱が妨げられて故障や冷却不良の原因となります。

電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。

■感電事故防止のため、本体背面のアース線をコンセントのアース端子に取り付けます。

①アース線先端の被服を矢印の方向へ引っ張り、芯線をむき出しにします。



芯線を傷つけないようにお気をつけください。

②コンセントのアース端子に取り付けます。



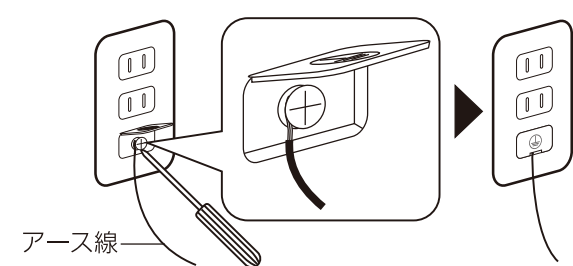
アースを取り付けないで使用すると、故障や漏電、感電の原因となります。
設置場所を移動する際にも、必ずアースの取り付けを行ってください。

カバー付きタイプ

①カバーを開けます。

②ドライバーでネジをゆるめて芯線を巻き付けます。

③ドライバーでネジをしめてカバーを閉じます。

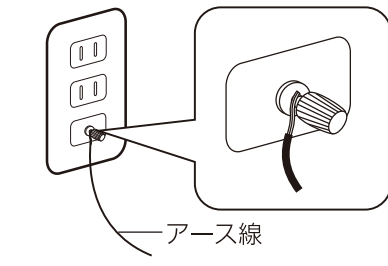


アース線

つまみタイプ

①つまみをゆるめて芯線を巻き付けます。

②つまみをしめます。



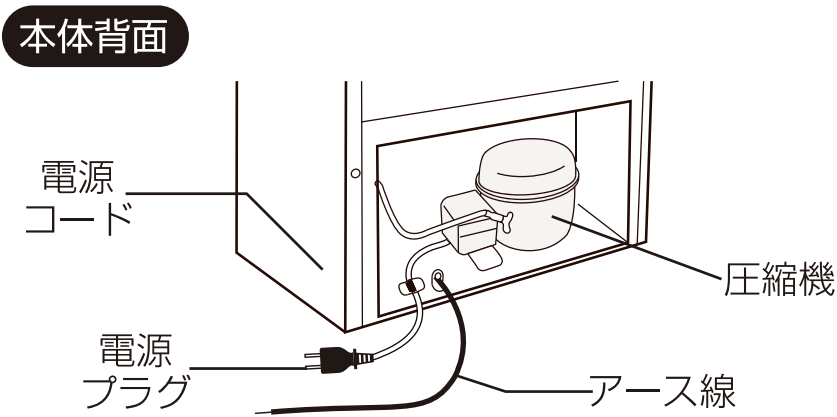
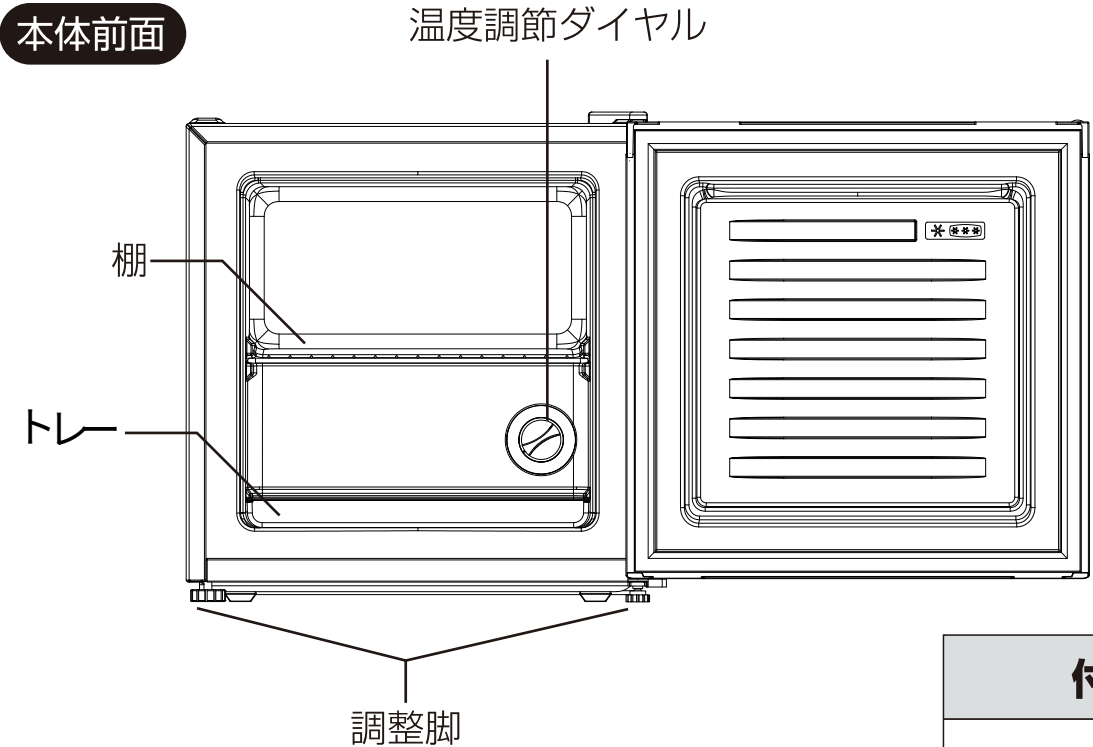
アース線

■アース付きのコンセントが無い場合や湿気の多い場所に設置する場合は
D 種設置工事（湿気の多い場所へ市販のアースを打ち込む工事）が必要です。
また、漏電遮断器の設置が義務付けられています。販売店又は電気工事店にご相談ください。

■次の場所へは絶対にアースを接続しないでください。

- ・ガス管—爆発や引火の可能性があります。
- ・水道管—プラスチックの部分があるため、アースの効果がありません。
- ・避雷針や電話のアース線—落雷の時に大電流が流れる為大変危険です。

各部のなまえ

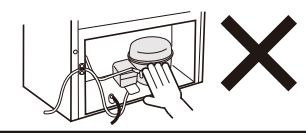


付属品

- ・製氷皿 × 1
- ・霜取りヘラ × 1
- ・取扱説明書 (保証書)

圧縮機

圧縮機は高温になりますので、手を触れないでください。



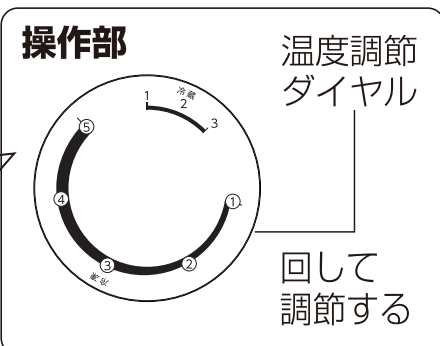
温度調節ダイヤルの使いかた

△ 注意

温度調節ダイヤル
庫内の食品の量やお好みにより、庫内温度を調節します。

冷却度	ダイヤル位置	目安	冷凍時の庫内温度	冷蔵時の庫内温度
強冷	5(3) ※()内は冷蔵温度調節ダイヤルの位置	・ホームフリージングするとき (急いで冷やしたいとき) ・強く冷やしたいとき ・夏期など、周囲温度が高いとき	「3」より2℃ 低くなります。	「2」より2℃ 低くなります。
	3(2)	・通常するとき	約-18℃~-22℃	約2℃~6℃
弱冷	1	・あまり冷やす必要のないとき ・冷えずぎるとき	「3」より3℃ 高くなります。	「2」より3℃ 高くなります。

● 表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
● 庫内温度はドアの開閉・外気温・据え付け場所などにより変化します。
● 冷凍モードと冷蔵モードを同時に使用することはできません。
● 冷蔵モードにて食品を庫内壁面に接触させた際、ご使用状況により食品が凍結するおそれがあります。その際は、食品を庫内壁面から離れた状態で保管してください。
● 冷凍モードから冷蔵モードに切り換える際には、一度庫内の霜取り(P10参照)を行ってからご使用ください。霜が水になり、食品が傷むおそれがあります。



※上記は目安です。庫内の食品量やお好みに合わせて調節をしてください。
※温度調節ダイヤルを長時間「5」に設定しないでください。

使いかた

はじめて使用する時は

はじめて使用をする時や長期の保管後に使用する場合は、一度庫内を清掃してください。庫内の付属品は水洗いし、水分を完全に拭き取ってから庫内に戻してください。

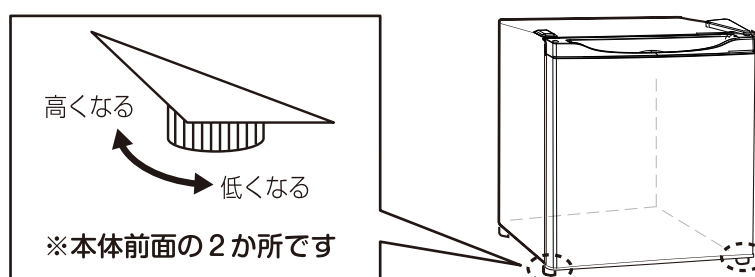
電源を入れてから、約 4 時間後に庫内が十分に冷えてから食品を入れてください。
※夏場など外気温が高いときは、4 時間以上かかることがあります。

1 設置場所を決める

P3「設置時・設置場所のご注意」に従って設置場所を決めてください。

高さ調節脚について

がたつきがある場合は本体底面の高さ調節脚を回して、調節してください。

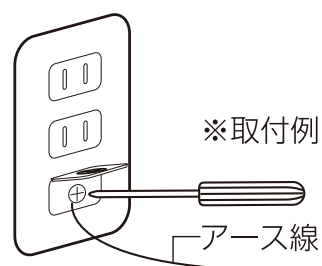


2 水を含ませた柔らかい布をよくしぼって、庫内をきれいに拭く

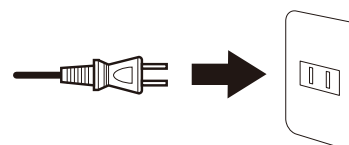
3 アース線を接続する

アース線について

感電事故防止のため、本体背面のアース線をコンセントのアース端子に取り付けます。詳細は P3 をご覧ください。



4 電源プラグをコンセントに差し込む



5 温度調整ダイヤルで「4」に合わせる

6 約 4 時間（夏期は 4 時間以上）運転し、庫内が冷えたら食材を入れる

※ドアの開閉が多い時や周囲温度が高いと庫内が冷えるまでに時間がかかることがあります。温度設定の詳細は P4 をご覧ください。

霜取りについて

庫内に3～5mmほどの霜がついたら霜取りをしてください

霜がついたまま放置すると冷却力が低下し効率の良い運転ができなくなります。

- ①庫内から食品を取り出します。
※取り出した食品は他の冷蔵庫の冷凍庫等に移してください。
- ②電源プラグを抜いてドアを開けたままにします。
- ③溶けた氷や水を「霜取りヘラ」または布で取り除いてください。
- ④霜取り作業が完了したら電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ⑤温度調節ダイヤルを元の位置に戻してください。
- ⑥庫内を十分に冷やしてから食品を元の位置に戻してください。

霜取りの際は

付属の霜取りヘラ以外(尖ったものや金属製のヘラ等)は使用しないでください。

※付属の霜取りヘラは霜がやわらかくなってからお使いください。

庫内表面や冷却器が傷つき、故障や冷えなくなる等の原因となります。

(この場合の故障による修理はできかねますのでご注意ください。)

使用上のご注意

- ・食品等を詰め込み過ぎると、冷気の循環を妨げ、冷えにくくなります。
- ・異物や野菜、にんじんの強い物はラップや密閉容器に入れて保存してください。
- ・食品等を熱いまま庫内に入れると、庫内温度が上がり他の食品にも影響を与えます。
十分に冷ましてから保存してください。
- ・塩気のあるものは、ラップやポリ袋、密閉容器に入れて保存してください。塩分が本体を腐食させる恐れがあります。
- ・電源コードを本体で押し付けしないでください。傷つき、過熱・発火の恐れがあります。
- ・保冷材を入れるときは、袋の破れたものは入れしないでください。中身が漏れると、故障の原因になります。
- ・冷凍庫の上面に、熱器具を置いて使わないでください。熱をもち変形・変色する恐れがあります。
- ・庫内の棚には3kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり割れることがあります。

- お使い始めはドアを開けたとき、構造材などの臭いがする場合があります。
使用するにしたがい消えますので、異常ではありません。
- 本体の側面及び背面などが熱くなることがあります。これは放熱パイプを内蔵し、露付きを防止するためです。使い始めや夏期は特に熱くなりますが、異常ではありません。

お手入れのしかた

おねがい

■お手入れの前に、庫内を空にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

■台所用中性洗剤以外は使わないでください。また、シンナー・ベンジン・アルコールは使用しないでください。

■変色や故障の原因となります。

■40℃以上のお湯は使用しないでください。

■科学ぞうきんを使用するときは、注意書きに従ってください。

■電源プラグにほこりが付着していると、火災の原因になりますので、電源プラグを乾いた布で拭いてください。

本体表面・庫内・扉(パッキン)

水洗いできません

乾いたやわらかい布等で表面のゴミや汚れを取り除いてください。
※汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めて布に含ませて固く絞って拭き、その後乾いた布で水分を拭き取ってください。
※汚れた場合はすぐに拭き取ってください。そのまま放置すると割れたり変色して製品が劣化する原因となります。

製氷皿・霜取りヘラ

水洗いしてください。

⚠注意

■冷凍庫本体底面に手を入れないでください。鉄板により手を切る恐れがあります。

⚠警告

■外側や庫内に、水をかけないでください。ショートや感電の恐れがあります。

■濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがをする恐れがあります。

故障かなと思ったら

こんなとき	確認してください
電源入らない	■電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに差し込んでください。
庫内が冷えない / 時間がかかる	■次のような場合は、設定温度になるまでに時間がかかったり設定温度にならない場合があります。 ・周囲温度が高すぎませんか。 →周囲環境温度範囲 32℃以下の場所に設置してください。 ・ドアを頻繁に開閉していませんか。 →庫内温度が安定するまでドアの開閉をしないでください。 ・庫内温度が安定する前に食材を入れたり、食材を詰め込み過ぎていませんか。 →庫内温度が安定してから食材を収納してください。 →庫内は適度なすき間を開けて食材を入れてください。 ・設定温度は適切ですか。 →P4 の表を目安に適切な温度にダイヤルを合わせてください。 ・庫内に霜が付き過ぎていませんか。 →P6「霜取りについて」に従って霜取りをしてください。
音がうるさい	■チョロチョロ、ボコボコ等、液体が漏れるような音ではありませんか。 →冷却装置を流れる冷媒の音です。異常ではありません。 ■水平な場所に設置しましたか。 →P3「設置時・設置場所のご注意」に従って設置場所を決めてください。
霜が付く	■周囲の湿度が高くありませんか。 →乾いた布等で水分を拭き取ってください。
本体表面が熱い	■霜をつきにくくするために放熱パイプを内蔵しているため、本体表面が熱くなることがあります。 →使い始めや周囲温度が高い場合は本体表面が熱くなりますが、異常ではありません。
ドアを閉めた直後 ドアが重くて開けにくい	■庫内に入った空気の温度が急激に下がるためです。 →圧力が一時的に庫内より低くなり、ドアが重く感じられることがあります但異常ではありません。

製品仕様

品名	前開き冷凍庫
品番	JR031ML01WH/GM
電源	AC 100V～ 50/60Hz
使用環境	周囲温度:5～32℃、周囲湿度:約20～80%(結露なし)
冷却方式	直冷式(温度調整ダイヤル付き)
電源コード長	約1.8m
アース線	約2.0m
冷媒	ノンフロン R600a
運転音	28dB
定格消費電力	60W
年間消費電力量	111 kWh
定格内容積	31 L
外形寸法	W474×D450×H496(mm)
質量	16 kg
付属品	取扱説明書(保証書)、霜取りヘラ、製氷皿
製造国	中国

※この製品は海外ではご使用になれません。 For use in japan only

※製品仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

※保冷温度、使用周囲温度範囲は目安です。

※年間消費電力量は、日本工業規格 JIS C 9801 (2015 年版)に定められた測定と計算方法によって得られた数値を記載しています。

※冷凍庫の性能は、日本工業規格 JIS C 9607 (2015 年版)に定められた方法で試験した時の冷凍庫内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

アフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター
TEL : 0570-099455 mail : mtc@maxzen.jp

受付時間：平日9:00～17:00
月曜～金曜日（祝日を除く）
※夏季、年末年始を除く

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

愛情点検

長年ご使用の上開き冷凍庫の点検を!



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い
- 電源プラグに深い傷や変形が入る
- 焦げ臭いにおいがする
- 冷凍庫床面にいつも水が溜まっている

こんなときは

ご使用を中止してください。

電源を切り、電源プラグを抜いて、販売店へご相談ください。

保証書

- 保証期間はご購入日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書			
製品名	前開き冷凍庫		ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください 保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください
製品型番	JR031ML01WH/JR031ML01GM		
お買い上げ日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		
接続している機器			
お名前			販売店
ご住所			
電話番号			

保証規定

- 修理はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
 - ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
 - ・お買上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
 - ・保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
 - ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)

- ・保証書の提示がない場合。
 - ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
 - ・オークション、フリマサイト、中古販売店にて購入された商品の場合。
 - ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

MAXZEN

マクスゼン株式会社

マクスゼンテクニカルセンター

受付時間9:00-17:00(土・日・祝日・夏季・年末年始を除く)

TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

Copyright ©MAXZEN,Inc All Rights Reserved.

Made in China